

2019年10月23～22日

改憲、自衛隊中東派兵、政局、天皇「代替わり」儀式関連

石破氏「憲法改正、積極論議を」 都内で討論会

2019/10/22 22:53 (JST)共同通信社



憲法改正に関する討論会で発言する

自民党の石破元幹事長。左は立憲民主党の山尾志桜里氏＝22日午後、東京都千代田区

自民党の石破茂元幹事長は22日、東京都内で開かれた討論会に出席し、積極的な憲法改正論議の必要性を訴えた。「議論ができるのは国会議員だけだから、私は議員を続けている。この国を（真の意味で）独立国家にするには憲法を変えなければならない」と述べた。

討論会は人工知能（AI）社会と人権がテーマ。石破氏は「人口が急減し、経済が伸びない時代に問題を先送りしたら国がなくなる」と強調した。

同席した立憲民主党の山尾志桜里衆院議員は、検索履歴や位置情報などの個人情報気が付かないうちに政府や企業に収集されている可能性を指摘した。

自民・石破氏「憲法改正、積極論議を」 討論会で発言

毎日新聞 2019年10月22日 23時09分(最終更新 10月22日 23時10分)



自民党の石破茂元幹事長＝東京都千代田区で2019年5月21日、玉城達朗撮影

自民党の石破茂元幹事長は22日、東京都内で開かれた討論会に出席し、積極的な憲法改正論議の必要性を訴えた。「議論ができるのは国会議員だけだから、私は議員を続けている。この国を（真の意味で）独立国家にするには憲法を変えなければならない」と述べた。

討論会は人工知能（AI）社会と人権がテーマ。石破氏は「…残り169文字（全文319文字）」

自民・石破氏「憲法改正、積極論議を」

産経新聞 2019.10.22 20:06

自民党の石破茂元幹事長は22日、東京都内で開かれた討論会に出席し、積極的な憲法改正論議の必要性を訴えた。「議論ができるのは国会議員だけだから、私は議員を続けている。この国を（真の意味で）独立国家にするには憲法を変えなければならない」と述べた。

討論会は人工知能（AI）社会と人権がテーマ。石破氏は「人口が急減し、経済が伸びない時代に問題を先送りしたら国がなくなる」と強調した。

同席した立憲民主党の山尾志桜里衆院議員は、検索履歴や位置情報などの個人情報気が付かないうちに政府や企業に収集されている可能性を指摘した。その上で「国会議員に問題意識がなく、危機感が薄い。ビッグデータ問題も衆参両院の憲法審査会で議論すべきだ」と話した。

しんぶん赤旗 2019年10月22日(火)

中東への自衛隊派兵検討 事実上、米軍と一体に 小池書記局長

日本共産党の小池見書記局長は21日、国会内での記者会見で、政府が中東沖への自衛隊派兵を検討している問題について問われ、「断固反対だ。政府は米国の求める『有志連合』への参加ではなく、防衛省設置法に基づく調査・研究だと言うが、情報を提供し合うことで、米軍と一体の軍事行動をとる形になるのは間違いない」と指摘しました。

小池氏は「政府内から『何もやらないわけにはいかない』という声が出ているようだが、イランと特別に親密な関係にある日本として、米国とイランの緊張を緩和する外交的な努力こそ徹底してやるべきだ」と強調。「両国が緊張関係にある時に自衛隊を派兵することは、中東地域において日本がもっている重要な役割を投げ捨てることになる」と批判しました。

政府が派兵の根拠を「防衛省設置法の調査・研究」としていることについても、「国会の承認が不要で、なし崩し的に自衛隊の海外での活動が拡大していく危険がある。こういうやり方にも反対だ」と表明しました。

中東への自衛隊派遣検討、米務長官に伝達 茂木外相

朝日新聞デジタル 竹下由佳 2019年10月23日 01時13分

茂木敏充外相は22日夜、ポンペオ米務長官と約20分間電話で協議した。日本外務省によると、茂木氏は政府がホルムズ海峡周辺を含めた中東への自衛隊派遣の検討を決めたことについて伝達。両氏は、日米で緊密に連携していくことを確認した。

ポンペオ氏はこれまで、米主導の「有志連合」構想・海洋安全保障イニシアチブへの参加を求めていたが、日本政府はイランへの配慮から参加の見送りを決めた。日本外務省によると、この日の協議では中東情勢を中心に意見交換。中東地域の緊張緩和と安定に向け、日米間で連携していくことを確認したという。

また、北朝鮮情勢をめぐるのは、北朝鮮が2日に発射した新型の潜水艦発射弾道ミサイル（SLBM）とみられるミサイルについて情報を共有。5日にストックホルムで行われた北朝鮮の非核化をめぐる米朝実務協議の内容についても意見交換したとみられる。（竹下由佳）

自衛隊の中東派遣検討を伝達 日米外相が電話会談

産経新聞 2019.10.22 23:31

茂木敏充外相は22日夜、ポンペオ米務長官と電話で会談し、悪化する中東情勢について協議した。茂木氏は米国主導の有志連合構想とは別に、自衛隊の独自派遣に向けて本格的な検討に入っ

たことを伝達した。両氏は中東の緊張緩和と情勢安定化に向けた緊密な連携を確認した。

外務省によると、茂木氏は天皇陛下の「即位礼正殿の儀」に関し、トランプ大統領がお祝いの声明を出したことに謝意を示し、ポンペオ氏は即位に祝意を表明したという。

両氏は、北朝鮮情勢についても意見交換し、引き続き日米が協力する方針を確認した。

茂木外相 中東地域へ独自に自衛隊派遣を検討の方針を米に説明

NHK10月23日 5時39分



中東地域での船舶の安全確保をめぐり、茂木外務大臣は22日夜、アメリカのポンペオ国務長官と電話で会談し、アメリカが結成を目指す有志連合には参加せず、独自の取り組みとして自衛隊の派遣を検討するとした方針を説明し理解を求めました。

電話会談は22日夜9時前から、およそ20分間行われました。冒頭、茂木外務大臣は「即位礼正殿の儀」に際して、トランプ大統領から寄せられたお祝いの声明と、チャオ運輸長官の参列に謝意を伝えました。

そのうえで茂木大臣は、中東地域での船舶の安全確保をめぐり、日本としてはアメリカが結成を目指す有志連合には参加せず、独自の取り組みとして自衛隊の派遣を検討するとした方針を説明し、理解を求めました。

そして、中東の緊張緩和と情勢の安定化に向けて、引き続き日米両国が緊密に連携していくことを確認しました。

また、電話会談では、北朝鮮による相次ぐ弾道ミサイルの発射を踏まえて、北朝鮮をめぐる最新の情勢についても意見を交わし、今後の対応方針を改めてすり合わせました。

年内解散説、台風で下火＝衆院議員任期折り返し

時事通信 2019年10月22日 07時12分

衆院議員の任期が21日、折り返しを迎え、残り2年となった。与野党の一部には今国会で憲法改正論議が進まない場合、安倍晋三首相が衆院解散・総選挙に踏み切る可能性があるとの見方がくすぶっていたが、甚大な被害が出た台風19号を受け、年内解散説は下火になっている。

2017年10月の前回衆院選で当選した現職の任期は21年10月21日まで。「永田町」では任期が半分を過ぎると「いつ解散があってもおかしくない」（閣僚経験者）とされる。首相が呼び掛ける国会での憲法議論に主要野党は消極的なままで、野党側は改憲の是非を争点にした「11月解散」もあり得ると身構えていた。

しかし、台風による水害などが広範囲に及び、政府や自治体は長期の対応を強いられる見通しとなった。自民党の岸田文雄政調会長は21日の記者会見で「解散の雰囲気身を回りで全く感じない」と指摘し、公明党幹部も「台風がなければ（11月の即位

関連儀式の）大嘗祭の後、解散があるかもしれないと思ったが、もうないだろう」と述べた。

政府・与党は、台風被害の復旧・復興費を盛り込んだ19年度補正予算案を編成することを検討。来年1月召集の通常国会冒頭での提出が念頭にあり、自民党国対幹部は「年明け解散も難しくなった」との認識を示した。

野党側からも早期解散に否定的な声相次いだ。国民民主党の玉木雄一郎代表は記者団に「国会や政府は災害復旧に全力を傾けるべきだ」と強調。日本維新の会幹部も「年内解散論は台風で吹っ飛んだ。解散は来年の東京五輪・パラリンピック後という感じになってきた」と語った。

15法案を2カ月で 多い？少ない？

2019/10/23 2:00 日本経済新聞 電子版

今回の臨時国会をみるうえで注目する数字がある。「15」だ。これは政府が臨時国会に新たに提出した法案の数である。この数が多いいのか、少ないのか。

臨時国会の会期は12月9日までの67日間。第2次安倍政権以降の臨時国会で最も会期が長かった16年秋の83日間に次いで、2番目の長さである。

一方でこの「15」という新規法案の数は第2次政権以降の臨時国会で最も少なかった18年の13とあまり変わらない。会期は…

【地球コラム】「袋小路」に入った日本の対北朝鮮外交

時事通信 2019年10月22日 17時00分



新たに建造した潜水艦を視察した後、関係者に話をする北朝鮮の金正恩氏＝2019年7月23日、撮影地不詳

【EPA時事】

◇対米配慮と国内批判の板挟み

日本の北朝鮮外交が行き詰まっている。日本政府は、米朝交渉により非核化の進展を後押ししつつ、機会を捉えて拉致問題をはじめとする日朝間の懸案を解決することを目指している。しかし、北朝鮮では潜水艦発射弾道ミサイル（SLBM）の発射（10月2日）にみられるように日本の安全保障に関わる軍事技術開発が進んでいるのに加えて、10月5日の米朝実務協議が物別れに終わるなど、事態を転換させる展望を欠いている。（時事通信社解説委員 市川文隆）

◇ ◇ ◇

大統領選が1年後に迫り、再選戦略に対北朝鮮交渉の前進をアピールしたいトランプ大統領が、日本の安全保障上問題となる北朝鮮との安易な合意に走るのではとの懸念が強まる。一方、北朝鮮のミサイルによる挑発への政府の対応に自民党内ではいらだちが高じている。日本政府は北朝鮮に厳しい態度を取れば米朝協議の進展に影響を与えると懸念する一方、国内からは北朝鮮に弱腰過ぎるとの批判がつのる構図となり板挟みの状態だ。

自民党総裁任期が2年を切った安倍晋三首相の言動からは、袋小路に入ったように見える対北朝鮮戦略の打開策は見えてこな

い。

◇日本の迎撃態勢では対処困難な新型ミサイル

北朝鮮は10月2日、SLBM(北極星3)を東海岸の元山付近から発射した。実際は潜水艦からではなく水中に沈めた発射装置が使用されたとの見方が大勢だが、同国のミサイル技術の進歩には驚くべきものがある。この北極星3は打ち上げ角度を高めて発射する「ロフテッド軌道」のため、今回の飛距離は約450キロだったが、通常の発射角度であれば約2000キロに達し日本の本土が射程に入るといふ。



朝鮮国防科学院が東部の元山湾で行った新型

の潜水艦発射弾道ミサイル(SLBM)「北極星3」型の試射) =2019年10月2日、元山湾【朝鮮通信=時事】

今回のミサイルは準中距離ミサイルとされ日本の排他的経済水域(EEZ)内に着水した。近い将来、潜水艦に実装されると地上からの発射に比べて早期警戒衛星などによる事前探知がはるかに困難になる。日本の対潜哨戒能力は優れているとされ北朝鮮の潜水艦の位置の探知は可能と思われるが、その潜水艦のミサイル発射の兆候を探知できるか未知数だ。

北朝鮮は今年に入って何種類ものミサイルを発射しているが、注目されるのはロシア製のイスカンデルと呼ばれる短距離ミサイルを複数回発射したことだ。このミサイルは、いったん上昇したあと下降、その後低高度で不規則な動きを繰り返すことで、現在のミサイル防衛システムでは迎撃が困難だとされる。

日本の弾道ミサイル防衛は、高高度でとらえるイージス艦搭載ミサイル「SM3」と低高度で狙う地上配備型迎撃ミサイルパトリオット(PAC3)の2本立て。これに加え、陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の配備を計画している。しかし、イスカンデルのような不規則な動きをするミサイルに、専門家は「対応は難しい」と見る。

◇頭もたげる安易な妥協への懸念

米国と北朝鮮は、10月5日ストックホルムで実務協議を行ったが物別れに終わり、次回の首脳会談開催への展望は示されていない。今回の協議について専門家からは、「北朝鮮はもともと進展させる考えがなかったのではないかと」の見方が出されている。金正恩委員長は、「年内」と期限を切って米側から一層の譲歩を得ることを狙っており、今後もトランプ大統領の逆鱗(げきりん)に触れない範囲で短距離、中距離のミサイルの発射を続けるとの見方が強い。

大統領選挙を1年後に控えた米国は、トランプ政権の「ウクライナ疑惑」と、民主党による大統領への弾劾調査で政治の季節を迎えている。また、ここにきてトランプ大統領がシリアから米軍を撤退させたことがトルコのシリア北部侵攻を招くなど、大統領の決定に国際社会だけでなく米国の保守派からも批判が噴出している。



国連総会の開かれているニューヨークで会

談する安倍晋三首相(左)とドナルド・トランプ米大統領=2019年9月25日、ワシントン【AFP時事】

こうした中で、大統領再選を最重要課題とするトランプ大統領が、北朝鮮の求める制裁解除や「体制の保証」について安易な妥協を行うのではないかと懸念が日本政府内にも強まっている。

◇「悪魔」退場に失望する日本

そうした見方の背景には、米国の安全保障政策の司令塔、ボルトン大統領補佐官が政権を去ったことがある。マティス前国防長官から「悪魔の化身」と皮肉られ、政策遂行のためには戦争も辞さない姿勢で知られたボルトン氏。一方、日本にとっては、北朝鮮に対するトランプ大統領の軟化姿勢の歯止め役が失われたことで、失望を隠せない状態だ。

実際、今年2月にハノイで行われた米朝首脳会談では、北朝鮮の非核化をめぐる合意に至る直前にボルトン補佐官が「待った」をかけ、それが会談の決裂につながったという。一方、6月に板門店でトランプ、金両首脳が会った際に、米国の随員の中にボルトン氏の姿はなかった。

トランプ大統領は9月にボルトン補佐官を解任した際、「(ボルトン氏が、北朝鮮の非核化で)リビア・モデルを提案したのは大失敗だった」と明らかにしており、強硬論を唱えたことがきっかけで補佐官職を解いたと語っている。後任の補佐官のオブライエン氏やマティス長官の後釜のエスパー氏、ポンペオ国務長官含め米の安全保障チームは「トランプ氏に耳障りの悪いことは言わないだろう」との指摘もある。「歯止め」を失ったトランプ政権が、大統領の意のままに大胆な妥協も辞さないのでは、との懸念が日本の政策担当者間で強まっている。

◇電話会談が行われない不思議

日米間では、今回の北朝鮮によるSLBM発射をめぐっても首脳間の意見交換は見られなかった。河野太郎防衛相が「わが国の安全保障に対する深刻な脅威」「航空機・船舶の安全保障の観点から、極めて問題のある危険な行為だ」と指摘し、日米間では防衛担当閣僚同士の電話会談は行われた。ただ、重要な案件が起きた際機敏に行ってきた安倍・トランプ両首脳間の電話会談は6月19日以来行われていない。



石川県の能登半島沖で海に投げ出された北朝鮮漁船の乗組員を救助する水産庁の小型艇(右) =2019年10月7日、日本海[水産庁提供]【時事通信社】

北朝鮮が発射するミサイルの脅威認識について日米間の意見の相違が強調されることへの懸念が首脳間の電話接触を控えさせているとみられる。事実トランプ大統領は、北朝鮮が行ってきた短距離弾道ミサイルの発射を「どこの国もやっている」などとして問題視せず、準中距離ミサイルとされる今回のSLBMの発射を受けても直後の米朝間実務協議を中止しなかった。トランプ大統領は米国に届く大陸間弾道ミサイル(ICBM)と核実験に北朝鮮が踏み切らない限り、米朝協議を続け、その成果を大統領再選のための材料にしたい意向だ。

一方、安倍首相は、日本への脅威となる短距離や中距離のミサイルは「安保理決議違反」と批判している。ただ、国会で日本の

対応を尋ねられると、「9月の国連における首脳会談でトランプ大統領と一致している」などと答えるにとどまっている。だが、かねてから指摘されているようにミサイルの飛距離の問題は、日米の国益の差ともいえ、ここで意見が一致しなければ北朝鮮がなお溝により深くさびを打ち込もうとするのは目に見えている。

日朝の直接対話についても、安倍首相が「金委員長と向き合う」と繰り返している割には、日本の外交アセットを駆使して、日朝協議を目指しているとは思えない。

◇「トランプに気を使い過ぎ」批判も

北朝鮮についての政府の対応には、自民党から不満が出されている。二階俊博幹事長が早い段階から「政府は安全保障会議を開いていない」などと批判。これを受けて政府は慌てて安保会議を招集した。SLBMの発射でも自民党内から、日本が弾道ミサイル迎撃の態勢を整えているのかなどと批判され、防衛省は市ヶ谷の敷地内にPAC3を再配備した。

政府の北朝鮮対応については、10月7日の日本海での北朝鮮漁船と水産庁の漁業取締船との衝突事件でも批判が出ている。自民党からは、「衝突してきた漁船の乗組員を取り調べもせず帰国させた」との理由で、日本政府は弱腰だとの指摘が出た。10月15日の段階で政府による衝突時の映像が公開されていないため詳細は不明だが、北朝鮮が日本に賠償を求めてきたことも党内の政府批判の火に油を注ぐことは確実だ。

政府の対応について、軍事ジャーナリストの黒井文太郎氏は、「これまでのように『条件なしで日朝首脳会談を行う』と言い続けていいのか。変えるべきではないのか」「トランプ大統領に気を使い過ぎて、安倍首相の言い方が弱すぎる。大統領に『そこは違う』と問題提起すべきだ」と疑問を呈している。

共産党「現行憲法に抵触」即位礼など欠席 他の主要政党は祝意
毎日新聞 2019年10月22日 18時43分(最終更新 10月22日 21時55分)



共産党の志位和夫委員長＝東京都渋谷区で2016年2月、後藤由耶撮影

共産党は、即位礼正殿の儀など一連の儀式を欠席した。平成の代替わりの際に続き、今回も「儀式が現行憲法に抵触する」と判断した。社民党も衆参4議員のうち3人が欠席した。それに対して、他の主要政党は談話で祝意を示した。

共産党は2004年に天皇制の当面容認に転換。前回は反対した天皇陛下の即位に祝意を示す「賀詞」について、5月の衆参本会議で賛成していた。だが、志位和夫委員長は10日の記者会見で「神によって天皇の地位が定められた(とする)儀式は、憲法の国民主権や政教分離と両立しない。憲法擁護の立場から出席しない」と説明した。

社民党は22日、儀式について「君主制や神道の色彩を強く反

映し、憲法上の疑義が残る」とする又市征治党首のコメントを発表した。儀式への出席については議員個人の判断に任せたが、出席したのは吉田忠智前党首のみだった。前回、前身の社会党は党として参加を表明していた。

立憲民主党の枝野幸男代表は談話で祝意を示し「象徴天皇制が今後も安定的に継続していくため、皇室・皇位に関わる重要な課題に真摯(しんし)に向き合う」と強調。国民民主党の玉木雄一郎代表は「本日の即位礼正殿の儀が国民に我が国への誇りと未来への希望、勇気をもたらすことを願う」とコメント。日本維新の会の松井一郎代表も「皇位が連綿と継承されてきたことを誇りに思う」とする談話を発表した。

自民党の二階俊博幹事長は談話で「国政のかじ取りをしっかりと進め、世界の平和と繁栄、国民生活の向上に全力で取り組む」と強調した。公明党の山口那津男代表も「本日の儀式を国民とともにこぞってことほぐ」とする謹話を出した。【浜中慎哉、竹内望】

共産党、即位礼正殿の儀でコメント出さず 機関紙は「憲法に抵触」

産経新聞 2019. 10. 22 17:54

共産党は22日の「即位礼正殿(せいでん)の儀」に合わせ、主要政党の中で唯一、党としてのコメントを出さなかった。志位和夫委員長はツイッターで「『即位の礼』儀式 憲法に抵触/国民主権・政教分離原則に背く」と報じた党機関紙「しんぶん赤旗」の記事を引用し、「今日行われている儀式が、日本国憲法にてらしてどこが問題か。私たちの見解をお伝えします」と投稿した。

記事では、即位礼正殿の儀について「神によって天皇の地位が与えられたことを示す『高御座』(たかみくら)という玉座から、国民を見下ろすようにして『おことば』をのべ、『国民の代表』である内閣総理大臣が天皇を仰ぎ見るようにして寿詞(よごと＝臣下が天皇に奏上する祝賀の言葉)をのべ、万歳三唱するという儀式の形態自体が、『主権者はだれか』という深刻な疑念を呼ぶものです」などとしている。

志位氏ら共産党の国会議員は「現行憲法の国民主権、政教分離の原則とは両立しない」(小池晃書記局長)として、即位礼正殿の儀に出席しなかった。志位氏は5月1日に天皇陛下が即位された際は祝意のコメントを発表。同党議員は衆参両院が5月に議決した、ご即位に祝意を示す「賀詞」にも賛成していた。

自民党・二階俊博幹事長談話「国政のかじ取りしっかりと進める」即位礼正殿の儀

産経新聞 2019. 10. 22 13:54

本日の即位礼正殿の儀を、国民の皆さまとともにお慶(よろこ)び申し上げます。また、皇室の弥栄(いやさか)を心よりお祈り申し上げます。

自由民主党は、新しい時代がさらに輝き、希望に満ちたものとなるよう、国政運営のかじ取りをしっかりと進め、世界の平和と繁栄、国民生活の向上に、全力で取り組んでまいります。

公明党・山口那津男代表謹話「幸福と平和のため邁進する決意」即位礼正殿の儀

産経新聞 2019. 10. 22 14:02

公明党は、本日の天皇陛下の即位の礼にあたり、国民とともに心よりお慶（よろこ）び申し上げます。

天皇陛下が日本国憲法に基づき、新しい時代にふさわしい日本国および日本国民統合の象徴として、ご健勝であられんことを念願いたします。公明党は、内外に皇位の継承を宣言された本日の儀式を国民とともにこぞって寿ぐとともに、わが国と世界の人々の幸福と平和のためにさらなる決意で邁進（まいしん）してまいります。

天皇、皇后両陛下のご健康と皇室のご繁栄を心からお祈り申し上げます。

立憲民主党・枝野幸男代表談話「平和で穏やかな時代を祈念」 即位礼正殿の儀

産経新聞 2019. 10. 22 13:59

本日、天皇陛下の即位礼正殿の儀が執り行われ、国内外に新天皇の即位が広く宣明されますこと、心よりお祝い申し上げます。

令和という時代が、国民一人一人にとって幸せな生活を実感できる、平和で穏やかな時代となることを、改めて心から祈念します。

立憲民主党は、国民から負託を受けた政党としてその課せられた責任を果たし、それぞれに幸せを実感できる社会を実現するために「まっとうな政治」を行って参ります。

加えて、日本国憲法に定められた象徴天皇制が、今後も国民の総意に基づいて安定的に継続していくために、皇位の安定的継承をはじめ、皇室・皇位に関わる重要な課題について真摯（しんし）に向き合ってまいります。

国民民主党・玉木雄一郎代表談話「平和と繁栄の時代へ最大限努力」 即位礼正殿の儀

産経新聞 2019. 10. 22 13:56

本日、「即位礼正殿の儀」が執り行われて天皇陛下がご即位を公に宣明されました。国民民主党を代表して、謹んでお慶（よろこ）びを申し上げます。

天皇、皇后両陛下は、上皇、上皇后両陛下の築かれた平成の象徴像を道標とされながら、国民に寄り添って令和の象徴天皇像を切り拓（ひら）かれるご決意を表明されています。本日の即位礼正殿の儀が、国民にわが国へのゆるぎない誇りと未来への希望、そして勇気をもたらすことを願ってやみません。

国民民主党は、天皇を国民国家の象徴と仰ぎつつ、日本の良き歴史と伝統を尊重する政党として、国民と皇室を結ぶ敬愛と信頼の絆が一層深まり、令和の時代が日本のみならず世界にとって平和と繁栄の時代となるよう、最大限の努力を傾注してまいります。

天皇、皇后両陛下のご健勝、上皇、上皇后両陛下のご長寿、皇室の弥栄（いやさか）を心よりお祈り申し上げます。

日本維新の会・松井一郎代表談話「新時代にふさわしい日本築く」 即位礼正殿の儀

産経新聞 2019. 10. 22 13:58

天皇陛下におかれましては、本日、即位礼正殿の儀をもって第126代天皇に即位されたことを国内、そして世界に宣明されま

した。皇位が連綿と継承されてきたことを国民の一人として、大変誇りに思います。天皇と国民を結ぶものは『信頼と敬愛』であり、即位礼正殿の儀を契機としてこれからも絆がより強くなることを確信します。

11月14、15日に行われる大嘗祭（だいじょうさい）、そして来年の立皇嗣の礼まで、皇位継承の儀式がつつがなく行われますことを願っております。日本維新の会は、歴史と伝統を重んじながら、新しい時代を切り拓（ひら）くためにビジョンを描き、実現する。国政と地方の両輪で、令和の新時代にふさわしい日本を築くための大きな役割を果たしていくことを改めて決意しています。

社民党・又市征治党首コメント「即位礼あり方に憲法上の疑義」 即位礼正殿の儀

産経新聞 2019. 10. 22 13:57

本日、憲法の定める国事行為として、皇室典範に明記された「即位の礼」が行われるにあたり、ここに祝意を表明します。あらためて、国民の総意に基づいて、日本国憲法を順守し、日本国および日本国民統合の象徴としてのつとめを果たされるよう、願います。

「即位の礼」のあり方については、天皇主権の旧皇室関係諸法令に準拠して儀式を行うのではなく、主権在民、政教分離など憲法の本質と諸原則が反映され、象徴天皇にふさわしい、国民の理解を得られる簡素なものとするよう求めてきました。しかし、「三種の神器」の剣と璽（じ）（勾玉（まがたま））を伴い、国民の代表を見下ろす「高御座（たかみくら）」に登壇することや、神々しい登場を演出する「宸儀初見（しんぎしよけん）」の復活は、君主制や神道の色彩を強く反映し、憲法上の疑義が残ります。また、安倍（晋三）首相の「天皇陛下万歳」の音頭も、戦前の天皇制への回帰を想起させるものです。あらためて、「即位の礼」に関する儀式について、日本国憲法に基づく象徴天皇の即位にふさわしいあり方に改めるよう引き続き求めていきます。

社民党は、新時代の日本が、誰もがともに、平和で安心して暮らすことができる社会となるよう、平和憲法を生かす政治の実現に邁進（まいしん）する決意です。

NHKから国民を守る党・立花孝志党首談話「日本と世界の繁栄 平和を目指す」 即位礼正殿の儀

産経新聞 2019. 10. 22 14:02

天皇陛下が、本日の即位礼正殿の儀をもってそのご即位を内外に宣明されることを、皆さまとともに心から寿ぎます。

迎えた令和の時代において、わが党としても譲るべきものは譲りつつ変えるべきものは変えていくことで、日本と世界の繁栄平和を目指してまいります。

憲法順守の姿勢に力点＝即位の礼で韓国メディア

時事通信 2019年10月22日 21時55分

【ソウル時事】天皇陛下の「即位礼正殿の儀」について、韓国メディアは陛下が憲法を順守し、平和を追求する姿勢を示したことを強調し、憲法改正に意欲を示す安倍晋三首相と対比する形で報じた。一方、元徴用工問題などで日韓対立が深まる中、訪日し

た李洛淵首相と安倍氏との会談に焦点が集まっている。



即位礼正殿の儀に参列するため、宮殿に入る韓国

の李洛淵首相＝22日午後、皇居

韓国紙・中央日報（電子版）は正殿の儀の様子を写真付きで報道。ニュース専門テレビ局YTNも、李氏がえんぴ服姿で出席する様子などを映像で伝えた。聯合ニュースによると、李氏は正殿の儀が終了後、記者団に「非常に荘重な日本の歴史と文化を感じることができた」と感想を述べた。

即位礼、海外メディアも高い関心 人物像にも注目

日経新聞 2019/10/22 18:29



「即位礼正殿（せいでん）の儀」に参列し

た英国のチャールズ皇太子（中央）ら＝ロイター

「即位礼正殿（せいでん）の儀」について海外メディアも高い関心を持って報じた。米CNNテレビは30分近く即位礼を生中継し「長年にわたり伝統が受け継がれている」と伝えた。韓国のテレビ局 YTN や聯合ニュースも天皇陛下のおことばを伝えた。香港紙サウスチャイナ・モーニングポストは「第2次世界大戦後に生まれた初の天皇だ」と報じた。

各メディアの報道では、天皇、皇后両陛下の人物像も注目を集めた。仏ルモンド紙は「悠々として現代的な二人」と表現した。英BBCは皇居前に集まった人々の声を紹介し「より身近な存在として感じている」と伝えた。

海外での経験を生かした皇室外交に期待する声も挙がった。BBCは天皇陛下が英オックスフォード大に留学されていたことや、5月のトランプ米大統領とメラニア夫人との面会で、皇后さまが流ちょうな英語を披露したエピソードを取り上げた。ロイター通信も「ハーバード大学で教育を受けた皇后」と強調した。天候も気がかりな要素だった。台風19号による各地の被害を受け、政府は祝賀パレードを11月10日に延期した。中東の衛星テレビ局アルジャジーラは「お祝いムードは台風によって和らげられたが、式典が始まった時に空が晴れた」と歓迎した。BBCは「式典が始まったとたん激しかった風と雨が止んだ」と伝え、式典直前に虹が架かったというツイッター利用者の投稿写真を電子版に掲載した。

即位礼正殿の儀 海外メディアも大きく報じる

NHK2019年10月22日 10時30分



海外のメディアは、「即位礼正殿（そくいらいせいでん）の儀」に合わせて、皇居周辺などから中継を出して、随時、その模様を伝えていきます。

英BBC 留学経験紹介 米CNN 「多くの人訪れる」



このうち、イギリスのBBCは、皇居周辺からの特派員の中継で、22日予定されていた祝賀パレードが、台風19号で甚大な被害が発生したことを受け、延期されたことを伝えました。

さらに、天皇陛下がイギリスのオックスフォード大学に留学された経験があることなども紹介しました。

また、アメリカのCNNも東京からの中継で、「パレードが延期となっても多くの人が皇居周辺に祝賀に訪れ、にぎわうことだろう」などと伝えています。

韓国メディア イ首相動向注目

韓国メディアは、「即位礼正殿の儀」にあわせたイ・ナギョン（李洛淵）首相の訪日について日韓関係の改善につながるのか注目されるとして、大きく報道しています。

このうち通信社の連合ニュースは、イ首相が日本に到着した直後に記事を配信し、羽田空港での写真とともに、「今回の訪問は両国の対話を促すのが目的だ」と伝えています。

また、主要紙「朝鮮日報」は22日朝の紙面で、イ首相の訪日について、

「両国関係の雰囲気を変えるためのものだ」という韓国政府関係者の話を伝えています。

一方で、安倍総理大臣との会談については「儀礼的な話だけで終わる可能性がある」とも伝え日本政府が韓国向けの輸出管理を強化したことなどをめぐり、依然として立場の違いが大きく歩み寄り難しいとの見方を示しています。

中韓、友好的な反応 即位礼正殿の儀 海外メディアも大きく報道

産経新聞 2019. 10. 22 21:02

天皇陛下が「即位礼正殿の儀」で即位を内外に宣明されたことを受け、海外メディアも22日、高い関心を持って好意的に報道。中韓両国も友好的な反応を示した。（北京 西見由章、ソウル 桜井紀雄、平田雄介、パリ 三井美奈）

中国

国営新華社通信（英語版）は22日、即位礼正殿の儀について「古式ゆかしく高度に儀式化されている」と言及。インターネット上では「伝統を感じる」「5千年の歴史を持つ中国は伝統文化をとうに失ってしまった」とうらやむ声もみられた。一方、中国外務省の華春瑩（か・しゅんえい）報道官は22日の記者会見で「今後の中日関係がよりよくなっていくことを期待している」と述べた。

韓国

韓国政府は22日、文在寅（ムン・ジェイン）大統領が天皇陛下に外交ルートを通じて親書を送ったと明らかにした。内容は公表しなかった。安倍晋三首相にも即位礼正殿の儀に出席した李洛

淵（イ・ナギョン）首相が24日に面会する際に文氏の親書を手渡す。韓国では李氏の出席と安倍首相との面会が関係改善の糸口になるかに注目が集まっている。

陛下については、平和や過去への反省を強調してこられた経緯から好意的な報道も目立つ。聯合ニュースは、陛下が昨年3月ブラジルで開かれた世界水フォーラムで李氏と会われた際、ピビンバなど「韓国料理がとても好きだ」と話されたと紹介。「韓日外交に肯定的に作用するとの期待交じりの見方もある」と報じた。英国

英BBC放送（電子版）は22日、朝からの激しい風雨が即位礼正殿の儀が始まるころに収まったと報道。「東京の空に虹が現れた」とする会員制交流サイト（SNS）の投稿写真や、皇居周辺に駆けつけた男性の「歴代の天皇陛下よりも身近に感じる」という声を紹介しながら、祝賀ムードを伝えた。英紙ガーディアンは皇位継承資格のある男性皇族の数は限られているとして、日本国民の間で「皇位継承の危機」への懸念が高まっていると報じた。フランス

仏紙ルモンド（電子版）は22日、「いくつもの言葉を話す天皇、皇后両陛下は初めてだ」と報道。上皇陛下と同様に平和を希求される一方、「現代的で国民と打ち解けたスタイル」をお持ちのようだと呼びかけた。仏国営テレビは即位礼正殿の儀について、東京から「厳かな式典が行われた」と伝え、天皇陛下が憲法にのっとり「日本国民統合の象徴としての務めを果たす」と宣明されたことを強調した。

韓国首相、留学生の慰霊碑に献花 日韓関係改善に意欲

2019/10/22 21:46 (JST)共同通信社



JR 新大久保駅の慰霊碑に献花した韓国の李洛淵

首相＝22日午後

韓国の李洛淵首相は22日、東京都新宿区のJR新大久保駅で、2001年にホームから転落した人を助けようとして電車にはねられ死亡した韓国人留学生李秀賢さん＝当時（26）＝とカメラマン関根史郎さん＝同（47）＝の慰霊碑に献花し、黙とうした。現場で「人間愛は国境を超えることをお二人は示してくれた。そうした献身の心を悼むために来た」と話した。

皇居で「即位礼正殿の儀」に参列した後、同駅を訪れた。日韓友好の象徴的存在である犠牲者を追悼し、両国関係の重要性と改善への意欲を示す狙いとみられる。

安倍晋三首相との会談に向け「対話を促進すべく言葉を交わしたい」とも述べた。

韓国首相 JR新大久保駅で亡くなった韓国人留学生らを追悼

NHK2019年10月22日19時08分



「即位礼正殿（そくいせいせいいでん）の儀」に参列するため、22日から日本を訪問している、韓国のイ・ナギョン（李洛淵）首相は、JR山手線の新大久保駅を訪れ、平成13年に線路に転落した男性を助けようとして亡くなった韓国人留学生らを追悼しました。



韓国のイ・ナギョン首相は22日午前、羽田空港に到着し、天皇陛下が即位を内外に宣言される「即位礼正殿の儀」に参列しました。

その後、平成13年1月に線路に転落した男性を助けようとして亡くなった韓国人留学生、イ・スヒョン（李秀賢）さん（当時26）と、カメラマンの関根史郎さん（当時47）を追悼するため、JR山手線の新大久保駅を訪れました。

イ首相は駅の構内にある2人の慰霊のためのプレートに花束を手向け、手を合わせました。

イ首相は「人間の愛は国境を超えることを、2人の偉人が実践しました。そのような献身の思いを追悼するため、ここに来ました」と述べました。

日韓関係について

イ首相は、悪化している日韓関係について、「50年にもならない不幸な歴史のせいで、1500年続いた友好の歴史が損なわれるのは愚かなことだ」と述べ、両国関係の改善が必要だという考えを示しました。

イ首相は24日までの日本滞在中に安倍総理大臣と会談する見通しで、現状の打開を図りたいとするムン・ジェイン（文在寅）大統領のメッセージを伝えることにしています。

天皇陛下のお言葉全文

時事通信2019年10月22日13時31分

さきに、日本国憲法及び皇室典範特例法の定めるところにより皇位を継承いたしました。ここに「即位礼正殿の儀」を行い、即位を内外に宣明いたします。

上皇陛下が三十年以上にわたる御在位の間、常に国民の幸せと世界の平和を願われ、いかなる時も国民と苦楽を共にされながら、その御（み）心を御自身のお姿でお示しになってきたことに、改めて深く思いを致し、ここに、国民の幸せと世界の平和を常に願い、国民に寄り添いながら、憲法にのっとり、日本国及び日本国民統合の象徴としてのつとめを果たすことを誓います。

国民の叡智（えいち）とたゆみない努力によって、我が国が一層の発展を遂げ、国際社会の友好と平和、人類の福祉と繁栄に寄与することを切に希望いたします。

安倍首相「日本の輝かしい未来創る」 寿詞全文

日経新聞2019/10/22 13:40

謹んで申し上げます。

天皇陛下におかれましては、本日ここにめでたく「即位礼正殿の

儀」を挙行され、即位を内外に宣明されました。一同こぞって心からお慶（よろこ）び申し上げます。

ただいま、天皇陛下から、上皇陛下の歩みに深く思いを致され、国民の幸せと世界の平和を常に願い、国民に寄り添いながら、日本国憲法にのっとり、象徴としての責務を果たされるとのお考えと、我が国が一層発展し、国際社会の友好と平和、人類の福祉と繁栄に寄与することを願われるお気持ちを伺い、深く感銘を受けるとともに、敬愛の念を今一度新たにいたしました。

私たち国民一同は、天皇陛下を日本国及び日本国民統合の象徴と仰ぎ、心を新たに、平和で、希望に満ちあふれ、誇りある日本の輝かしい未来、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ時代を創り上げていくため、最善の努力を尽くしてまいります。ここに、令和の代（よ）の平安と天皇陛下の弥栄（いやさか）をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

トランプ大統領が声明「心からのお祝い」

NHK2019年10月22日 23時20分



天皇陛下が即位を国の内外に宣言されたことについて、アメリカのトランプ大統領は22日、ホワイトハウスを通じて声明を出しました。

この中でトランプ大統領は、「アメリカ国民を代表してメラニアと私は日本国民に対して心からのお祝いを贈りたい。『令和』という時代は、アメリカ国民と日本国民との間の友情のきずなが、かつてないほど強固な時に到来した。われわれの地球規模のパートナーシップはインド太平洋地域と世界の平和や繁栄の揺るがない柱だ」と述べています。

トランプ政権は当初、ペンス副大統領を天皇陛下が即位を内外に宣言される儀式に参列させることも検討していましたが、これを見送り、アメリカからはチャオ運輸長官が参列しました。

大島理森衆院議長謹話「感慨新たに」 即位礼正殿の儀

産経新聞2019.10.22 13:51

天皇陛下におかせられましては、菊花芳香のこのよき日に、国民の皆さまの敬愛の念と温かい祝意の中、即位礼正殿の儀を挙げられ、まことに慶賀に堪えません。この一代一度の大儀が、国内外から多くの方々の参列を得て、厳粛かつ盛大に行われたことを拝し、心から感激を覚える次第です。令和の日本に生きる一人として、わが国と皇室の長い歴史に思いを致し、感慨新たなるものがあります。

天皇陛下には、皇位を継承されて以来、皇后陛下とともに、上皇、上皇后両陛下の御心を受け継がれ、国民の幸せと国の一層の発展、そして世界の平和を切に念じられながら、さまざまなお務めに心を込めて当たられ、新しい時代の象徴としてのお姿をお示しになっています。私も、本年6月の「全国植樹祭」および9月の「全国豊かな海づくり大会」の大会会長として、それぞれの行事に初めてご臨席になる両陛下をお迎えしましたが、関係者と親

しくご懇談になる両陛下のすがすがしいご様子に深い感銘を受けたところです。

天皇、皇后両陛下をはじめ皇室の皆さま方におかれましては、今後いよいよご機嫌麗しく、お健やかに過ごされることを衷心よりお祈り申し上げます。

私たちは、世界の全ての人々と相携えて、自らの手で平和で幸せな新時代をつくり上げるべく、思いを共にして、なお一層の努力を重ねてまいります。

ここに、皇室のご繁栄と御代の幾久しき弥栄（いやさか）を祈念し、国民を代表して、謹んで慶祝の意を表します。

山東昭子参院議長謹話「国民の安寧と幸福のため力尽くす」 即位礼正殿の儀

産経新聞2019.10.22 14:01

天皇陛下におかせられましては、菊薫る今日の佳（よ）き日に即位の礼を挙行せられ、日本国および日本国民統合の象徴としての地位を内外に宣明せられました。国民ひとしく慶（よろこ）びに堪えないところであります。この度のご盛典に際し、わが国がこれまで築き上げてきた平和や繁栄に思いを致しつつ、令和の御代が国民にとって安寧で幸福なものとなるよう力を尽くすことを誓う次第でございます。

ここに、天皇、皇后両陛下のますますのご健勝と皇室の弥栄（いやさか）をお祈り申し上げます。

しんぶん赤旗2019年10月22日（火）

きょう「即位の礼」 憲法原則逸脱の諸儀式

政府は22日、5月に即位した天皇が即位を宣言し、内外にお披露目する「即位礼正殿の儀」など「即位の礼」関係の儀式を行います。明治憲法下の絶対主義的天皇制のもとの儀式を踏襲したもので、日本国憲法の国民主権原理、政教分離原則を逸脱した重大な問題をもつものです。

「即位礼正殿の儀」、外国元首などが出席する「饗宴の儀」、当初22日に予定され、台風被害との関係で11月10日に延期された即位パレード「祝賀御列（おんれつ）の儀」は、憲法で定められた天皇の行為である「国事行為」として行われます。

これらの儀式と一体のものとして11月14、15日には、宗教行事である「大嘗祭（だいじょうさい）」を皇室行事として行います。本来「内廷費」（御手元金）を充てるべき行事ですが、「公的性格」を持つとして、27億1900万円が公費である「宮廷費」から支出されます。

日本共産党は天皇「代替わり」儀式を憲法原理にふさわしいものに改めるよう求めましたが、見直されなかったことから、即位礼正殿の儀、饗宴の儀には出席しないと表明しています。

しんぶん赤旗2019年10月22日（火）

「即位の礼」儀式 憲法に抵触 国民主権・政教分離原則に背く

政府は22日から、天皇の「即位の礼」関係の諸儀式を行います。政府は新天皇の即位を「国民こぞって祝う」として22日を休日にしました。さらにこれと一体のものとして11月14日には、皇室祭祀（さいし）である大嘗祭（だいじょうさい）を、27億円もの公費を投じて行おうとしています。一連の儀式には、

日本国憲法の国民主権原理、政教分離の原則に抵触する問題点があります。(竹腰将弘)

戦前のままの儀式

即位の礼は5月に即位した天皇が、それから一定の期間において、内外に向けて即位を宣言し、大がかりなお披露目をするというものです。(表1)

「即位の礼正殿の儀」「祝賀御列の儀」(台風の甚大な被害を考慮して延期)「饗宴の儀」は憲法が定める天皇の行為である「国事行為」とされました。

即位を天皇家の祖先神とされる天照大神(アマテラスオオミカミ)やその他の神々に奉告(ほうこく=神に告げること)するという明らかな宗教行事である「即位の礼当日賢所(かしこどころ)大前の儀」「即位の礼当日皇霊殿(こうれいでん)神殿に奉告の儀」は「皇室行事」であり、「大礼関係の儀式」という区分で行われます。

来日した海外元首らをもてなす「内閣総理大臣夫妻主催晩さん会」は政府主催行事です。

問題なのは、明治憲法下の絶対主義的天皇制のもとで公布された旧皇室典範と登極令(とうきょくれい)を踏襲した前回1989年から90年にかけての「平成の代替わり」での儀式が、今回も行われることです。

旧皇室典範(1889年=明治22年制定)や登極令(1909年=明治42年制定)が定めた儀式は、天皇の神格化と国家神道を徹底する立場から、明治期につくられたものです。そのいずれもが、現行憲法のもとで廃止・失効しています。

政府は、前回の「代替わり」のさいの儀式について「憲法の趣旨に沿い、かつ、皇室の伝統等を尊重したもの」と説明しましたが、実際の儀式は日本国憲法の国民主権、政教分離の原則に反するものとなりました。また、これらの儀式は明治期につくられたもので、「皇室の伝統」ともいえないものでした。

日本国憲法は「天皇は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であつて、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く」(第1条)と、天皇の存在理由を「国民の総意」に求めています。政府は今回の「代替わり」にあたって、憲法原則にふさわしい儀式のあり方を、開かれた議論のなかで決めるべきでした。

中核の「正殿の儀」

「即位の礼」の中心儀式とされるのが「即位礼正殿の儀」です。「神話」にもとづいてつくられた、神によって天皇の地位が与えられたことを示す「高御座」(たかみくら)という玉座から、国民を見下ろすようにして「おことば」をのべ、「国民の代表」である内閣総理大臣が天皇を仰ぎ見るようにして寿詞(よごと=臣下が天皇に奏上する祝賀の言葉)をのべ、万歳三唱するという儀式の形態自体が、「主権者はだれか」という深刻な疑念を呼ぶものです。

「即位の礼正殿の儀」は、戦前の登極令の「即位礼当日紫宸殿(ししんでん)の儀」の名前をかえただけのものです。登極令の儀式の次第と、安倍晋三首相が委員長を務める政府の「式典委員会」が決めた式次第を対照してみると、両者がまったく同じものであることがはっきりします。(表2)

さらに、11月の「大嘗祭」は、天皇が神と一体になり、それによって民を支配していく権威を身につけるという儀式で、明ら

かな神事です。宗教上の儀式とみられることから、政府は「国事行為として行うことは困難」(1989年12月21日閣議口頭了解)としましたが、事実上の国家行事として多額の公費(宮廷費)がつき込まれました。これは、国民主権とも政教分離の原則とも相いれないものです。

天皇の「代替わり」儀式を憲法にふさわしいものへと変えていくために、今後も努力が求められています。

日本共産党の対応

日本共産党は綱領で天皇条項を含め「現行憲法の前文をふくむ全条項をまも」ることを明確にしています。そのうえで、「天皇条項については、『国政に関する権能を有しない』などの制限規定の厳格な実施を重視し、天皇の政治利用をはじめ、憲法の条項と精神からの逸脱を是正する」という立場をとっています。

今回の「代替わり」儀式についても、日本国憲法の国民主権と政教分離の原則と相いれないあり方の是正を繰り返し求めました。にもかかわらず、見直されることなく、こうした儀式となったことをふまえ、「即位礼正殿の儀」「饗宴の儀」には出席しないという態度を表明しました。

恩赦について

■即位の礼関係の儀式等 (表1)	
○即位の礼当日賢所大前の儀 22日	◇内閣総理大臣夫妻主催晩さん会 23日
○即位の礼当日皇霊殿神殿に奉告の儀 22日	
○即位礼正殿の儀 (22日予定から延期)	◎は国事行為、◇は政府主催行事、○は大礼関係の儀式として行われる
◎祝賀御列の儀 (22日予定から延期)	(宮内庁大礼委員会資料から作成)
◎饗宴の儀 22、25、29、31日の4回	

■「即位礼正殿の儀」次第は戦前の「登極令」そのまま (表2)	
即位礼当日紫宸殿の儀(「登極令」)	即位礼正殿の儀次第(式典委員会決定)
○当日早白御殿を裝飾す。(略)	①へん略
○時刻、儀仗兵、建礼門外並建春門外に整列す。(以下、参列者の整列は省略)	②午後一時、天皇陛下が梅の間側廊から正殿松の間にお入りになる。式部官長及び宮内庁長官が前行し、侍従がそれぞれ剣、塵、國璽及び御璽を所持し、侍従長、侍従及び宮内庁次長が随従する。
○次に天皇、高御座北階より昇御。侍従、劍璽(けんじ)を御帳中の案上に奉安し、御効(おしやく)を供す。	③天皇陛下が高御座にお昇りになる。侍従がそれぞれ剣、塵、國璽及び御璽を高御座の案上に置く。
○次に皇后、御帳台北階より昇御。女官、御槍扇(ひおうぎ)を供す。(略)	④皇后陛下が梅の間側廊から正殿松の間にお入りになる。式部副長及び侍従次長が前行し、女官長、女官及び皇親朝大夫が随従する。
○次に天皇、御効を端し立御。	⑤皇后陛下が御帳台にお昇りになる。
○次に皇后、御槍扇を執り立御。	⑥参列者が紅の合図により立列する。
○次に諸員呈敬礼。	⑦侍従及び女官が高御座及び御帳台の御帳を開く。
○次に内閣総理大臣、西階を降り、南庭に北面して立つ。	⑧参列者が紅の合図により敬礼する。
○次に内閣総理大臣、南階を降り、南栄の下に於いて寿詞を奏し、南階を降る。	⑨内閣総理大臣が御前に参進する。
○次に内閣総理大臣、万歳旗の前面に参進、万歳を称ふ(三声)。諸員之に相す。庭で西階を昇り、座に復す。	⑩天皇陛下のおことばがある。
	⑪内閣総理大臣が寿詞を述べる。
	⑫内閣総理大臣が御即位を祝して万歳を三唱する。参列者が唱和する。
	⑬内閣総理大臣が所定の位置に戻る。
	⑭侍従及び女官が高御座及び御帳台の御帳を閉じる。
	⑮参列者が紅の合図により着席する。
○次に天皇、皇后入御。警蹕(けいひつ)、出御の時の如し。	⑯天皇陛下が正殿松の間から正殿竹の間を経て御退出になる。前行及び随従はお出ましのときと同じである。
	⑰皇后陛下が正殿松の間から正殿竹の間の前を経て御退出になる。前行及び随従はお出ましのときと同じである。
○次に紅及び鼓を撃つ。	⑱皇朝殿下、皇親妃殿下、親王殿下、親王妃殿下、内親王殿下及び女王陛下が正殿松の間から正殿竹の間の前を経て退出される。
○次に各退下。	⑲内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長及び最高裁判所長官が正殿松の間から退出する。
	⑳参列者が退出する。

政府は「即位礼正殿の儀」にあわせておよそ55万人を対象に、資格の制限を取り除く「復権」などの恩赦(裁判によらず行政権で刑の言い渡しの取り消しなどをする)を行います。

日本共産党は、恩赦を即位の礼と結び付けて行うことは、天皇は「国政に関する権能を有しない」とした憲法第4条とのかかわ

りで大きな問題が出てくるとして「賛成できない」（志位和夫委員長）と表明しました。

天皇陛下、即位を宣言＝「象徴のつとめ果たす」－内外の2000人参列・正殿の儀

時事通信 2019年10月22日 20時13分



「即位礼正殿の儀」で「高御座」からお言葉を述べられる天皇陛下＝22日午後、皇居・宮殿「松の間」（代表撮影）

天皇陛下の即位の礼の中心儀式「即位礼正殿の儀」が22日午後、皇居・宮殿「松の間」で行われた。陛下は即位を国内外に宣言し、「憲法にのっとり、象徴としてのつとめを果たすことを誓います」と述べられた。

天皇陛下の即位の礼の中心儀式「即位礼正殿の儀」が22日午後、皇居・宮殿「松の間」で行われた。陛下は即位を国内外に宣言し、「憲法にのっとり、象徴としてのつとめを果たすことを誓います」と述べられた。

正殿の儀には三権の長や各界代表、外国元首ら1999人が参列。外国からは191カ国・機関などから423人が参列した。皇嗣の秋篠宮さまら男性皇族2人と女性皇族9人も出席した。



「高御座」に立ち、「即位礼正殿の儀」

に臨まれる天皇陛下。奥は「御帳台」に立たれる皇后さま＝22日午後、皇居・宮殿「松の間」（代表撮影）

夜には宮殿で祝宴「饗宴（きょうえん）の儀」が行われ、天皇、皇后両陛下が海外賓客らに即位を披露し、祝福を受けた。いずれも憲法上の国事行為である国の儀式。

午後1時5分、天皇専用の装束「黄櫨染御袍（こうろぜんのごほう）」を着た陛下が、皇位の証しとされる剣と璽（じ）などを持った侍従を従えて松の間に姿を見せ、後方の階段から高御座（たかみくら）に登壇。続いて十二単（ひとえ）姿の皇后さまが御帳台（みちょうだい）に上った。

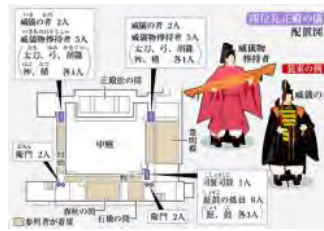


「即位礼正殿の儀」で天皇陛下の即位

を祝し、高御座の前で万歳三唱する参列者ら＝22日午後、皇居・宮殿「松の間」（代表撮影）

打楽器の「鉦（しょう）」の合図で参列者が立ち上がり、侍従と女官の手によってとばりが開くと、両陛下が姿を現した。高御座の「案（あん）」と呼ばれる台の上には剣と璽、国璽（国の印）、御璽（天皇の印）が置かれた。参列者が「鼓（こ）」の合図で礼をし、えんぴ服姿の安倍晋三首相が陛下の前に進んで一礼した後、陛下がお言葉を読み上げた。

平成時の上皇さまのお言葉を踏襲しつつ「国民の幸せと世界の平和を常に願い、国民に寄り添いながら」などの文言を盛り込んだ。



続いて首相が「一同こぞって心からお慶（よろこ）び申し上げます」と即位を祝う寿詞（よごと）を述べ、三歩下がって「ご即位を祝し、天皇陛下万歳」と発声。参列者も万歳三唱をした。

とばりが閉じられた後、鉦の合図で参列者が着席。陛下に続き皇后さまが松の間から退出し、午後1時35分に儀式は終わった。

正殿の儀は、天皇を「象徴」と定めた現行憲法下では2度目。首相が陛下から約1.3メートル低い位置で万歳三唱をするなど、儀式の根幹部分は前例をほぼ踏襲した。

この日は雨の影響で儀式内容が一部変更となり、宮殿中庭に立つ予定だった装束姿の宮内庁職員らは人数を減らし宮殿内に配置された。

平成の式典を踏襲 国民主権や政教分離配慮

日経新聞 2019/10/22 14:18

現行憲法下で2度目となった22日の「即位礼正殿の儀」は1990年の平成の式典をほぼ踏襲した。国民主権や政教分離といった現行憲法の原則を守りつつ、古くから続いていた手法を一部復活させるなど伝統を引き継いだ。

安倍晋三首相は天皇陛下が即位を宣明されたのと同じ皇居・宮殿「松の間」でお祝いの寿詞（よごと）を述べ、万歳を三唱した。様式は平成の即位礼で当時の海部俊樹首相がとったのと同じだ。



安倍晋三首相の万歳三唱を受ける天皇

陛下（22日午後1時24分、宮殿・松の間）＝代表撮影

旧憲法下の昭和の即位礼は、当時の田中義一首相が一段低い庭に下りて昭和天皇を見上げる位置で万歳三唱した。首相が陛下と同じ松の間で万歳三唱するのは国民主権を意識したものだ。万歳の前に「ご即位を祝して」との言葉を添え、趣旨を明確にするのも平成から取り入れた配慮だ。

歴代天皇に伝わる剣と璽（じ=まがたま）、公務で使う御璽（天皇の印）と国璽（国の印）を高御座の台に奉安したのも平成になった。「三種の神器」である剣璽は天孫降臨の神話に基づいている。国事行為で使う御璽と国璽も置いたのは宗教色を抑える工夫とされている。

即位礼正殿の儀を定めていたのは明治期の旧「登極令」だが、戦後廃止された。平成の代替わり時も伝統を踏まえつつ、一部の先例は国民主権や政教分離に反するとの批判を招かないように変えた。こうした変更点を今回も踏襲している場合が多い。共産党は高御座から即位を宣明する形式などを理由に「憲法の国民主権、政教分離の原則に反する」（小池晃書記局長）として即位礼正殿の儀を欠席した。

一方、天皇が高御座に登壇後、初めて参列者が姿を目にする「宸儀初見（しんぎしよけん）」は平成の儀式にはなかった。前回は参列した外国元首らへの配慮で、当時の天皇、皇后両陛下が廊下を経て進まれる姿を見えるようにしたためだ。今回は大小のモニターを活用し、松の間に入られるまで姿が見えなくても高御座の登壇後は両陛下の姿に十分接することができるようにした。

宮内庁によると、宸儀初見は平安前期の儀式書「貞観儀式」に記載がある。伝統的な形式に沿った形となった。儀式で用いる服装は明治期から続く様式を踏襲した。天皇陛下は今回「黄櫨染御袍（こうろぜんのごほう）」と呼ばれる黄褐色の束帯をまとして儀式に臨まれた。天皇だけが着用できる最高の礼服とされ鳳凰（ほうおう）や麒麟（きりん）の文様があしらわれている。

政治利用の余地は 令和の慰霊、広く議論を 吉田裕さん 朝日新聞デジタル中田絢子 2019年10月22日 21時00分



吉田裕・一橋

大学特任教授＝10月2日、東京都国立市

天皇陛下が即位して5カ月余。22日には即位の礼の中核儀式が行われる。令和の皇室はどうあるべきか。現状や課題について一橋大特任教授の吉田裕さんに聞いた。

今年8月、初代宮内庁長官だった故田島道治の「拝謁（はいえつ）記」が明らかになりました。昭和天皇への面会内容を記した文書で、「反省といふのは私にも沢山（たくさん）あるといへばある」と戦争への反省を語ったと記されている。悲惨な結果を防げなかった責任を、天皇自身が自覚していたことがうかがえます。

昭和天皇は1984年、韓国のこと
残り：718文字／全文：941文字

平和祈念資料館 無料開放 平和願う 沖縄

NHK2019年10月22日 18時18分



「即位礼正殿（そくいれいせいいでん）の儀」にあわせ、沖縄県糸満市の沖縄県平和祈念資料館が無料で開放され、訪れた人たちが新しい時代の平和を願いました。

即位礼正殿の儀にあわせ、沖縄県内では22日、一部の博物館や資料館が無料で開放されました。

このうち糸満市にある沖縄県平和祈念資料館では、訪れた人たちが沖縄戦の写真などを真剣な表情で見つめていました。

また、戦没者の名前が刻まれた「平和の礎」の前では、遺族が新しい時代の平和を願っていました。

愛知県から来た60代の女性は「即位礼正殿の儀の日に初めてこの場所を訪れました。改めて、平和な時代になるようにしなければならぬと思いを強くしました」と話していました。

また、兄を沖縄戦で亡くし、戦後、兵庫県に移り住んだという70代の男性は「なかなか沖縄に来ることはできませんが、この場所に来るたびに平和の大切さを感じます。これからも平和が続いてほしい」と話していました。

沖縄 高校生 相良倫子さん「令和を平和にする決意感じた」

NHK2019年10月22日 17時42分



「即位礼正殿（そくいれいせいいでん）の儀」に参列した高校生で、去年、沖縄の「慰霊の日」の戦没者追悼式で「平和の詩」を朗読した相良倫子さんは「平和の詩の朗読がきっかけで参列のお話をいただいたと聞き、本当にありがたく光栄に思います。天皇陛下のおことばを聞いていて、平和を希求する思い、令和の時代を平和にしていく決意が感じられ、とてもすてきなことだと思いました。天皇皇后両陛下がとても堂々とされていたのと、天皇陛下がずっとほほえんでいらっしゃった姿が印象に残りました。本当に貴重な体験をさせていただきました」と話していました。

福島 農家 佐藤良一さん「皆さんの代表で参列 また福島に」
原発事故による避難指示が解除された福島県南相馬市小高区で農業の復興に取り組む佐藤良一さん（65）は「即位礼正殿の儀」に参列したあと取材に応じ、「厳かな中で天皇陛下のおことばがあり、思っていた以上に厳かな場でした」と振り返りました。佐藤さんは原発事故の影響で農業の担い手不足が課題となる中「紅梅夢ファーム」という会社を立ち上げ、地元の若者を積極的に雇用して人材を育成するなど、農業の復興に力を入れています。佐藤さんは「儀式的場にいるのは私ひとりの力ではなく家族や周囲の皆さんの支えがあったことです。皆さんの代表だと思って参列させていただいたので感慨深いものがありました」と話していました。

そのうえで、「天皇陛下が上皇さまのおことばを踏まえつつ述べられていたので、上皇さまと同じように国民の目線で接していただければと思います。福島のいろいろな姿を見ていただきたいので、また福島においでいただければと思います」と話していました。

広島県の被爆者 サーロー節子さん「被爆者の思い知って」

「即位礼正殿の儀」に参列したカナダ在住の広島県の被爆者で、おとしのノーベル平和賞授賞式で演説したサーロー節子さん（87）は「静寂の中進められ、厳かな儀式でした。天皇陛下の足跡を紹

介する映像もを見せていただき、震災の被災者にも寄り添われてきた誠実な人柄がわかり、いままで以上に好感を持ちました」と述べました。

また天皇陛下のおことばについて「世界の平和を願われていて頼もしく思いました。いま日本はこれだけ繁栄していますが、繁栄のもとには戦争の犠牲があります。戦争の中で投下された原爆で広島と長崎の被爆者はいまも苦しみ、核兵器をなくしたいと活動してきました。おとしには国連で核兵器禁止条約が採択されましたが、日本政府は賛成していません。天皇陛下には私たち被爆者の思いを知っていただきたいです」と話していました。

11・3「明治の日」改称へ賛同署名100万人 議連活動本格化へ

産経新聞 2019.10.22 18:53

11月3日の祝日「文化の日」を「明治の日」に改めることを提唱する民間団体「明治の日推進協議会」（会長・塚本三郎元民社党委員長）が30日に国会内で集会を開く。明治の日創設に賛同する署名が100万人に達したとして、自民党有志議員による「明治の日を実現するための議員連盟」（会長・古屋圭司元国家公安委員長）に手渡し、改称のための祝日法改正に向けた取り組みを促す。

11月3日は明治天皇の誕生日で、昭和22年までは「明治節」という祝日だった。しかし、連合国軍総司令部（GHQ）が国家神道色の濃い祝日の改廃を求め、明治節は23年から「文化の日」と改められた。

昨年は「明治改元150年」の節目で、自民党有志が議連を立ち上げるなど改称の動きが活発化した。議連は、明治期に日本の近代化が進み、国の基本的な形が築き上げられたとして、今後の国の発展に生かすことを目的に明治の日創設を議論。昨年12月に改正原案をまとめた。

原案では、戦後定着している文化の日の意義を残しつつ、明治の日について「近代化を果した明治以降を顧み、自由と平和を愛し、文化をすすめ、未来を切り拓（ひらく）」と記す方向だ。古屋氏は「明治は先人のたゆまない努力によって近代化の礎を築いた時代だ。これからも未来に向かって同じ姿勢を持ち続けるために国民が等しく思いをいたす日にしたい」と話している。

議連は今後、日本維新の会など他党にも協力を呼びかけた上で超党派議連に拡大し、来年の通常国会での改正案提出を目指す考えだ。（広池慶一）

やじ排除でシンポジウム、札幌 「組織的対応」と批判相次ぐ

2019/10/22 23:18 (JST)共同通信社



シンポジウムで発言する元北海道警釧路方面本部長の原田宏二さん＝22日午後、札幌市

7月の参院選期間中、札幌市で行われた安倍晋三首相の街頭演

説にやじを飛ばすなどした聴衆が北海道警の警察官によって現場から排除された問題で、弁護士や大学教員らによる実行委員会が22日、市内でシンポジウムを開いた。道警裏金問題を告発した元道警釧路方面本部長の原田宏二さんは「排除は現場の警察官の判断ではなく、組織的な対応だ」と批判した。

シンポジウムには、約170人が詰め掛けた。弁護士が、警察活動は警察官職務執行法などの法律で本来制約されていると説明。原田さんは「治安維持のためなら多少の違法行為も許されるという誤った考えが強まっている」と危機感を示した。

「日本は自由を手放しかけている」北海道警ヤジ排除問題でシンポ

毎日新聞 2019年10月22日 20時21分(最終更新 10月22日 20時21分)



シンポジウムで道警のヤジ排除を非難する登壇者ら＝札幌市中央区で2019年10月22日午後2時48分、山下智恵撮影

7月の参院選で安倍晋三首相が札幌市で街頭演説した際、ヤジを飛ばした市民らを北海道警の警察官が排除した問題を考えるシンポジウムが22日、札幌市中央区で開かれた。ヤジを飛ばして排除された大杉雅栄さん(31)は「排除は全国で行われている。日本社会は自由を手放しかけている」と危機感を訴えた。排除から3カ月が経過した現在も、道警は「事実を確認中で、捜査にも支障がある」などとしており、参加者らは説明を求めるなどの集会決議を採択した。

集会で、排除・妨害行為を受けた当事者5人が証言。60代の女性は「年金100年安心プランはどうなった?」と書かれたプラカードを掲げようとした際、警察官とみられる複数の人に取り囲まれ、付きまとわれたと語った。弁護士や識者で作る実行委によると、少なくとも9人に対する排除・妨害行為が確認されたという。

パネルディスカッションでは、弁護士の神保大地氏が排除行為は警察官職務執行法を逸脱した違法行為の可能性があると解説。道警組織に詳しい元釧路方面本部長の原田宏二さん(81)は「速やかな身体拘束は現場の判断ではできない。あらかじめヤジ排除の警備方針があったはずだ」とし、道警や警察庁の組織的な判断である可能性を強調した。

パネリストからは、権限をチェックすべき道公安委員会や道議会の対処が不十分であることや、その場にいたマスコミの報道が遅れたことに触れ、権力の監視機能の低下ではとの指摘もあった。

最後に、参加者らは「言論や表現の多様性を前提とする民主主義が破壊されるのを目前にした」と道警の行為を非難し、速やかな事実関係の説明や、違法行為と認め市民に謝罪することを求めた。【山下智恵】

しんぶん赤旗 2019年10月22日(火)

関電・原発と対峙住民と共に40年 共産党高浜町議 渡辺孝さん

関西電力の高浜原発4基を抱える福井県西端の町、高浜町。議会で唯一、原発利権を追究してきた日本共産党の渡辺孝町議(71)に注目が集まっています。住民とともにたたかい続けてきた40年間をふりかえります。(玉田文子)

人口約1万人の高浜町には、国から電源三法交付金が43年間(1974～2017年)で約459億円も投入されてきました。関電からも億単位の「協力金」がたびたび入っています。



(写真) 高浜原発(奥)と日本共産党高

浜町の渡辺孝町議

9月には、町役場の元助役・森山栄治氏(故人)が関電経営幹部に金品を提供(11年～17年)していた問題が報道されました。金品の原資は関電から原発関連工事を請け負う高浜町の建設会社が森山氏に渡した手数料です。

不正を追及

町には、事件の真相を探ろうと連日報道陣が詰め掛け、渡辺さんに情報を求めてきます。40年前から関電の「協力金」や国の「交付金」をめぐる不正を追及してきたからです。

渡辺さんが初当選した1979年には、高浜原発3、4号機増設をめぐる関電が寄付した「協力金9億円」の使途が大問題になっていました。

町は、漁業振興協力や河川改良、観光開発、生活環境整備などに支出したと説明しますが、関電と交わした覚書などを公開せず、事業内訳の詳細も明らかにしませんでした。

それどころか、助役だった森山氏が落とした手帳には、「関電から受け取った金額は9億円ではなく25億円と書いてあった」との関係者の証言もあります。



「原発反対福井県民会議」のアンケート調査(78年)には、回答した町民の8割が問題の徹底究明や増設反対を支持。「原発を集中する国策は絶対反対すべき」「協力金は町民の口封じだ」などの意見も記されていました。

しかし、町内には自由にもものが言えない空気がありました。森山氏が69年に京都府綾部市職員から高浜町に入庁。70年には部落解放同盟福井県連合会と高浜支部の書記長になりました。福井県などに対する過度な指摘が問題とされ2年で退任。その後も部落解放運動を押し付ける「糾弾」を繰り返したのです。

高浜町では、66年に原発誘致に反対する署名が2300人も集まったことがあります。しかし、森山氏が高浜町に来た69年、

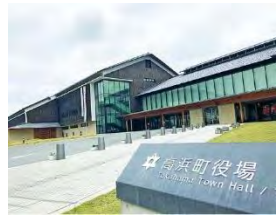
高浜1号機の設置が許可され、74年から運転が開始されました。初の党町議

「もの言えぬ町政にもの言う議員を」のスローガンをかかげた当時30歳の無名の渡辺さんが、トップと2票差の2位で初当選。町政史上初の日本共産党町議の誕生でした。

渡辺さんは高浜町で漁師をしていた父親の長男。中学卒業後、旋盤工として働いていた小浜市の芝浦製作所で党と出会いました。青年の勉強会で本格的に原発の研究を始め、原発マネーに揺れる故郷を改善したいと町議選に立候補しました。

初質問は、タブーとされた森山氏がからむ町有地の不正処分の追及です。議場は緊張に包まれました。

渡辺さんは、町の幹部職員が約120万円の土地を自分の私有地(約10万円)と交換して不法に取得することが「堂々とまかり通る町政にあっては自由も民主主義も育っていかない」と迫りました。



(写真) 高浜町役場

ポケットに手を突っ込んでいた町長は、居直るように答弁。「もし違反と言うならば、司直の方で最終決定を仰ぐより方法がない」

渡辺さんは当時をこう振り返ります。「不正を挙げたら枚挙にいとまがなかった。関電と町長、森山氏が一体となって町政を私物化し、議会では、町長「親衛隊」の『清新会』の議員が不正をうやむやにしていました」

議会質問を一緒に考えた松本浩さん(80)は当時、登記所に通い詰め、資料を丹念に調べ上げて不正の証拠を見つけ出してきました。

渡辺さんの妻、加代子さん(67)は、町長や森山氏と対峙(たいじ)する夫の身が心配で、できる限り共に行動したといいます。「他の議員から『暗い所歩くときは気を付けよ』と言われたこともあります」

重苦しい町の空気の中、渡辺さんは、原発増設阻止と町政刷新を求める町民の声に寄り添い、議会で不正を追及し続けます。草の根の運動がそれを支えました。

町内の女性たちが結成した「高浜の海と子どもたちを守る母の会」が集めた「増設に厳しい安全審査を求める署名」(80年)には3日間で365人が署名。「これ以上よごさないでほしい。この町を」など、匿名の投書が多数寄せられました。

会の代表を務めた澤山たづ子さん(71)は、「糾弾」が怖くて表立って『原発反対』とは言えないけれど、内心はそう思っている人が多かった」と振り返ります。



(写真) 渡辺さんが発行していた

「新たかはま」

87年に森山氏が助役を退任しても、原発利権に絡みつく構造は続きました。99年にはプルサーマル計画を推進する町長に対し、計画の可否を問う住民投票条例の実現を求めて約2100人が署名しました。

2011年には、関電の下請け会社社長や関電社員を兼ねる議員が「原発再稼働を求める意見書」を議会で強行。反対したのは渡辺議員ただ一人でした。

若狭湾沿いに原発が15基集中する“原発銀座”。福井県の原発発電電力量は314・8億キロワット時（18年）。京都府や大阪府など関西地方の都市部に送電しています。

「原発反対福井県会議」共同代表委員で明通寺（小浜市）の住職・中嶋哲演さん（77）は、「原発は自然も社会も人の心も壊してしまう」と指摘します。「原発の電気を使う都市部の人には『若狭の住民を犠牲にした電気はいらない』と、大きな世論をつくってほしい」

町民の声が

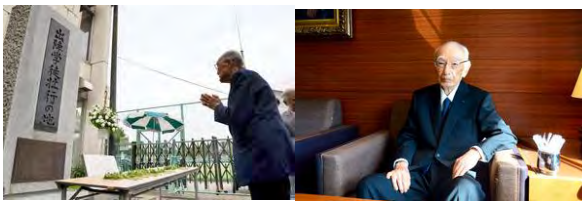
11期目を務める渡辺さん。悪性リンパ腫の大病も乗り越えてきました。選挙応援で来た寺前巖元衆院議員から99年に手渡された「政治は国民のもの」と書かれた紙を、今も大切にしています。

「安全よりもうけを優先する『日本の縮図』のような高浜町で11期も議員を任されたのは、原発に不安をもつ町民の声があるからです。これからもその声を示し続けたい」

「死ぬの怖くない」 競技場歩いた 新国立に学徒出陣の碑
朝日新聞デジタル斉藤佑介 2019年10月22日19時35分



追悼式に、1945年元旦に書いた遺書を持参した鈴木孝さん。「太平洋の防波堤とならん」と記していた＝21日午前11時52分、東京都港区北青山2丁目、斉藤佑介撮影



太平洋戦争末期、明治神宮外苑で開かれた「出陣学徒壮行会」から76年となる21日、追悼式典が秩父宮ラグビー場（港区）であった。当時を知る人が年々減るなか、歴史をつないでいこうと、元学徒や遺族ら約70人が集まり、記念碑の前で花を捧げた。高齢化が進み、この日参列した元学徒は90代の2人だった。

「安らかに。安らかに」

東京都足立区の鈴木孝さん（96）は献花後、5秒ほど手を合わせた。唇は震え、涙があふれた。

日大生として学徒出陣した。東京五輪に向けて建設が進む新国立競技場に、かつて明治神宮外苑競技場があった。76年前、鈴木さんも競技場に立った一人だ。

「あの日は、雨でした。戦場へ行くぞ、死ぬのは怖くない。そんな気持ちで歩いたんです」

1943年10月21日。競技場で出陣学徒の壮行会が開かれた。約2万5千人の学生らが銃をかつぎ、行進した。この19日前、大学生や専門学生らの徴兵猶予が取り消されたばかりだった。

海軍で内地勤務となった鈴木さんは、筑波海軍航空隊で特攻隊員として殉死した仲間を見送った。「帰らぬ友の無念は今も忘れられない」。式典に参列した鈴木さんのジャケットの胸元には、零戦の機影をかたどったピンバッジ。ポケットに終戦の年の元日に書いた遺書も忍ばせた。

「望むのはこれからも平和であること。校友が、戦友になることはあってはならないんですよ」

学徒出陣で、兵役に就いた学生は10万人とも13万人とも言われる。

式典に参加した慶応大の元学徒、港区在住の神代（こうしろ）忠男さん（97）は「壮行会はサボったんですよ」と明かした。

当日の朝、自宅準備はした。歩兵銃を横に置き、ゲートルをすねに巻いた。だが学友2人が訪ねてきた頃、雨が降り始めた。銃がぬれると、油をひいて返却するのが面倒だ。戦地に行けば女性にも会えない――。そんな思いも重なり、3人でダンスを見に行った。「慶応の自由な気風がまだ残っていた気がする」

だが、初年兵として配属された陸軍の近衛歩兵第3連隊で待ち受けていたのは理不尽な暴力だった。

「大学でふらふらしていたお前らの心を入れ替えてやる」。士官候補生だった神代さんらは夜中に起こされ、同年代の上等兵に顔を殴られた。その後も続き、ひそかに日記に「正」の字を書いて記録した。多い日で20発以上。「先に偉くなるのが、気に入らなかったのでしょうか。この6カ月がつらかった」

身の危険にさらされたこともある。後に浜松市の教育部隊で教官として航空通信などを指導した。ある夜、空襲警報が鳴った。部下と2人で小さな防空壕（ごう）に逃げ込んだ。部下が少し様子を見ようとした時、米軍機の機銃掃射が襲う。「ぎゃっ」という叫び声と同時に、部下の腹から血があふれ出た。医務室へ担ぎこんだが、助けられなかった。

自分は運が良かった。76年経った今、神代さんはそう繰り返す。「97歳になるまで生きる私は、最期まで仲間の面倒を見ろ、と言われていた気がするんです」

新国立競技場の建設にあわせ、一時的にラグビー場に移設されている記念碑は来春、新国立競技場に戻される予定だという。（斉藤佑介）

パワハラ指針、労使が対立 厚労省、具体例を提示

2019/10/22 00:44 (JST) 共同通信社

企業に初めてパワハラ防止を義務付けた女性活躍・ハラスメント規制法の施行に向け、厚生労働省は21日、労働政策審議会（厚労相の諮問機関）の分科会で、パワハラに該当する行為の具体例などを盛り込んだパワハラ指針の素案を示した。経営者側が賛同したのに対し、労働者側は「内容が不十分」と反対した。厚労省

は年内の指針策定を目指す。

素案では、パワハラに該当する行為、該当しない行為を「精神的な攻撃」「過大な要求」など典型的な6類型に分けて例示。パワハラに該当する行為として、職場で誰かを集団で無視して孤立させることや性的指向や性自認への侮辱や本人が望まない暴露などを挙げた。

牧場で生まれた「ローマの休日」赤狩りは再来しているか

朝日新聞デジタル藤えりか 2019年10月22日10時00分



ハリウッドの「ウォーク・オブ・

フェーム（名声の歩道）。「赤狩り」を戦ったハリウッド・テンで名前があるのは転向したエドワード・ドミトリク監督だけだ＝鈴木香織撮影

分断があおられ、排他的な言葉が飛び交うトランプ時代、「米国は自由と理想の国のはずでは？」といぶかる声をよく聞きます。でも、こうした狂騒は、今に始まった話ではありません。約70年前の冷戦下に「赤狩り」で追われた関係者をたどり、米カリフォルニア州を訪ねました。政権を批判すると「反日」という中傷がぶつけられる今の日本にも、響く物語です。

売れっ子の転落

米ロサンゼルス中心部から北西へ約140キロ。信号のない山あいの片側1車線でアクセルをひたすら踏み続けた末に、ロックウッドバレーの表示が見えた。車のラジオの雑音がさらにひどくなってきた頃、牧場の看板を下げた木の門が。降り立つと360度ぐるり、山並みや乾いた砂、草むらがただただ広がっていた。

彼はこんなにも人里離れた乾いた地で書き続け、刑務所へと向かったのか――。

脚本家、ダルトン・トランボ。その名でピンとこなくても代表作を知らぬ人はまれだろう。オードリー・ヘプバーンをスターたらしめた映画『ローマの休日』（1953年）は彼の書き下ろしだ。

だが76年の死後も長らく彼が書いたことは極秘だった。アカデミー賞に輝いたが、当時は、ひそかに名義を貸した別の脚本家に授与された。

トランボは41年にもアカデミー脚色賞にノミネート、小説家としては39年刊行『ジョニーは戦場へ行った』で文学賞を受賞、30代で売れっ子の書き手だった。それが米ソ冷戦下の「赤狩り」で暗転する。

47年秋、トランボら映画人10人が米下院非米活動調査委員会（HUAC）の公聴会に召集された。反ナチスや労働組合への支持を背景に共産主義に傾倒した経歴などが「反米」とされ、共産党員かどうか、その場合は仲間の名も挙げるよう厳しく問われた。「ハリウッド・テン」と呼ばれた10人は憲法上の思想信条・言論の自由を盾に証言を拒み、議会侮辱罪に問われた。

牧場の南西のオーハイに住むトランボの長男クリストファー

の妻、ナンシー・エッシャー（71）を訪ねた。鑑定家としてトランボの書簡や脚本メモを精査したことがある彼女は言った。

「彼は『政府を批判するのは権利』『私の活動は問いただせても、思想は誰も問いただせない』と語っていた。それでも、まさか収監まではない、最高裁や憲法が守ってくれると思っていたと思う」



ダルトン・トランボが暮らした

米カリフォルニア州ロックウッドバレーの牧場。今は家具なども備えた貸別荘となっている＝藤えりか撮影

ハリウッドテンの追放

米映画協会（MPAA）の会長は大手スタジオトップとの会議を経て10人の業界追放を表明。メディアも便乗した。

トランボは召喚に先立ちロサンゼルスから牧場へ移り住んでいた。電話がなく、隣家は数キロ先と隔絶された牧場。米連邦捜査局（FBI）の尾行や盗聴から幼い3人の息子や娘を遠ざけ、生活費も抑えた。

ナンシーによると、牧場は「L a z y T（なまけ者トランボ）」と名づけられていた。38年の購入当初は休暇を過ごす別荘地だったためだ。だが移住後のトランボは「L a z y」の逆をいく。契約をことごとく打ち切られ、「タブー」となった彼は5人家族を支えるため金策に走り、偽名や他人名義で格安でも書きまくった。王女が自由を求める『ローマの休日』はそうして49年ごろ生まれた。

この年に保守寄りとなった連邦最高裁は50年4月、上告を認めず、トランボらの有罪が確定した。当時の脚本家仲間リチャード・コリンズは翌月彼に会い、44歳にして「かなり老け込んだ様子になっていた」と感じたという。

トランボはケンタッキー州の刑務所に入るため6月、妻子とロサンゼルス空港へ。仲間や支援者らも駆けつけ、釈放を求める看板を掲げてデモをした。AP通信によると、その数は約500人に上る。

トランボは収監手続きのためワシントンに赴く前にニューヨークへ飛び、同様に収監されるハリウッド・テンの1人、脚本家ジョン・ハワード・ローソンと合流した。オーハイに住む次男ジェフ・ローソン（93）はニューヨークで記者の質問に答えるトランボを間近で見た。「深刻な様子の父と違い、トランボは冗談を言って回っていた。彼も心穏やかではなかっただろうに」



議会侮辱罪で有罪となり、刑務

所に向かうため妻子とロサンゼルス空港に着いた脚本家ダルト

ン・トランボ（左から3人目）。見送りに来た仲間や支援者らが釈放を求めるデモを展開した＝1950年6月、トランボ家提供
転向者も苦しんだ

「赤狩り」が悲劇をもたらしたのは、トランボのような信念の人たちだけではない。

ハリウッド・テンの収監後、追及は勢いを増す。収監の前月にトランボに会うほど近しかった脚本家リチャードは51年、トランボが模範囚として早めに刑期を終える頃に召喚された。ロサンゼルスからワシントンへ。それまでの態度を翻し、共産党員だった過去を証言、二十数人もの仲間の名を挙げる。

「結婚式で付添人となった親友の名も挙げた。でないとFBIに追われ続け、家族も養えないと感じたのだろう」。長男の映画監督マイケル・コリンズ（75）は言う。

リチャードは「誰しも平等。賃金も公正であるべきだ」が持論で、その理想から共産党員となったが、「自由を奪うソ連に幻滅した」。転向後は大手の仕事を再び得るように。代わりに「抵抗を続けた友人たちから二度と口を利いてもらえなくなった」。

マイケルの母、俳優ドロシー・カミングアは元夫リチャードと正反対の道を歩んだ。

名優チャプリンに見いだされ、映画『市民ケーン』（41年）で新聞王の妻を演じるも、モデルとなった新聞王ハーストから作品もろとも怒りを買う。「反体制の共産主義者」と、ハースト肝いりのコラムニストに紙面で糾弾された。それでもHUACで証言を拒む。役者生命を絶たれ、酒におぼれ、マイケルらの親権も失った。71年、58歳で死去。マイケルは生活を父に守られたが、母を失った。

マイケルの人生には、父への反発がついて回った。

大学時代、映画界を追われた脚本家の娘に「あなたの父は裏切り者！」となじられた。監督になってからは、80年代、テレビ番組の仕事が決まってすぐ立ち消えに。「リチャードの息子だから」が理由だった。「私も父に納得できず、長く話をしなかった」



「赤狩り」の末に転向した脚本

家リチャード・コリンズの長男マイケル・コリンズ。元夫と違い、米下院非米活動調査委員会（HUAC）での証言を拒んだ母、俳優ドロシー・カミングアの在りし日の写真とともに＝米カリフォルニア州オーハイ、藤えりか撮影

父をようやく理解できるようになったのは、当時の状況について深く学んでからだ。

マイケルは99年、CNNに請われてインタビュー動画を撮影したことがある。「赤狩り」に協力したエリア・カザン監督のアカデミー名誉賞受賞が物議を醸したのに伴う企画。撮影した相手は84歳の父リチャードと、90歳のエドワード・ドミトリク監督だ。

ドミトリク監督はトランボと並ぶハリウッド・テンの1人ながら、出所後の51年にHUACで証言した、「テン」唯一の転向

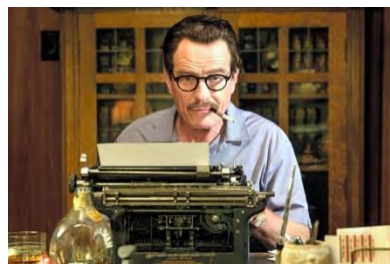
者だ。父と同じ道をたどったが、カメラの前での様子は対照的だったという。父が仲間への裏切りを恥じ入ったのに対し、ドミトリク監督はあくまで「仕事に戻るため正しいことをした」と、悔いは見せなかった。

動画は放送されなかった。

映画『トランボ』（2015年）のジェイ・ローチ監督（62）は南カリフォルニア大学で学んだ80年代、ドミトリク監督の講義を受けた。「非常に実務的で、多くを教わった」が、しばらくして学内で、ドミトリク監督の過去を非難する声を小耳に挟んだ。

「約30年を経ても緊張状態があった」とローチ監督。「私は仲間を売る人間でいたくないが、監督としては気持ちもわかる。監督は偽名や他人名義では仕事ができないから」

転向者をただ責めたりしないのはトランボも同じだった。マイケルによると、トランボは父リチャードと、その後も会い続けたという。「誰もが犠牲者だったことをトランボはわかっていた。本当に悪いのは、『赤狩り』をした側なのだから」



映画『トランボ』から Photo: Hilary Bronwyn Gayle

「赤狩り」後の子どもたち

「赤狩り」で俳優としての道を絶たれた母と、転向した脚本家の父を持つ映画監督として、マイケルは今、当時をテーマにドキュメンタリーを撮る準備を進めている。

HUACの公聴会で父が名前を挙げた1人、脚本家ウォルド・ソルトの娘をはじめ、「赤狩り」を生きた人の子どもたちと同じ立場としてインタビューを重ね、何が起きたかを浮き彫りにしてゆく計画だ。トランプ時代の今、体制を批判すると非難される状況が各地で再び生まれている中、警鐘を鳴らしたいという。

1944年生まれの子どものマイケルは、小学校の頃に教室でよく、米ソ核戦争に備えて机の下に隠れる訓練をさせられたのを思い出す。「そうした核への恐怖が、共産主義への恐怖と結びつけられた。HUACはソ連と同じ戦術を使い、スターリンと同じことをしていた」と振り返る。

恐怖をあおって人々を排他的にさせる構図はトランプ大統領の手法とも重なる。それだけに、「同じようなことがまた起きるのではないかと恐れている」とマイケル。「政治が不寛容になれば、民主主義がいかにもろくなり得るか、『赤狩り』の子どもたちは身にしみてわかっている。米国や世界中の人たちが、当時を振り返られるようにしたい」



映画『トランボ』の脚本家ジョン・マクナマラ。左上に脚本家ダルトン・トランボの写真を仰ぐ＝米

ロサンゼルス、藤えりか撮影

「赤狩り」についてのドキュメンタリーは、タカ派の俳優としてかつてHUACに協力したロナルド・レーガンの大統領時代にも作られている。アカデミー賞俳優バート・ランカスターのナレーションによる『レガシー・オブ・ザ・ハリウッド・ブラックリスト（原題）』（1987年）だ。ジュディ・チェイキン監督（84）によると、30年以上経った今年に入って突如として、DVDやネット配信などの売上げがほぼ倍増しているという。チェイキン監督は「いつもは平年並みで推移しているのに、びっくりします」と語ったうえで、言った。「歴史が繰り返される可能性は、ありますから」

「今の状況はいったいどこから来たのかと、関心が高まっているのだろう」と歴史学者の南カリフォルニア大学教授、スティーブン・ロス（70）はみる。『赤狩り』は当時だけの出来事ではない。トランプ時代に別の形で再来している」

「赤狩り」は反共の名の下での労働運動潰しだったと同時に、ユダヤ系排斥の側面も強かった。「ホロコーストを逃れたユダヤ系を受け入れた」と一般に語られる米国だが、ユダヤ系が労働運動に傾倒、社会的地位も高める人も増えるにつれ、反ユダヤ主義が共産主義の恐怖と結びつけられた。トランプ時代の今、この反ユダヤ主義がまた勢いを増している。

「しかも暴力を伴っている。恐ろしいことだ」と、映画『トランプボ』の脚本家ジョン・マクナマラ（57）は言う。「ハリウッドにも、トランプ支持者は一定数いる。アメリカ社会は、過去を学んでいない」（敬称略）（藤えりか）

富士山の初冠雪を観測 平年より22日遅く

朝日新聞デジタル 2019



8合目以上が初冠雪し

た富士山＝2019年10月22日午後4時36分、山梨県富士河口湖町本栖、河合博司撮影

甲府地方気象台は22日、富士山の今季の初冠雪を観測したと発表した。平年より22日、昨年より26日遅いという。

気象台によると、約40キロ離れた甲府市内では雲の合間から、雪化粧した富士山が見られた。